

ドイツ・デュッセルドルフ市で開催された日本デーに初出展！ ～英国とドイツでは訪日旅行手配方法が異なる傾向？～

クレアロンドン事務所

1. 概要

2014 年 5 月 17 日（土）、ドイツ・デュッセルドルフ市で開催された「日本デー」にクレアロンドン事務所（Japan Local Government Centre）として初めて出展しました。

これまでクレアロンドン事務所では、日本各地の食・文化・観光情報等、地域の魅力を紹介し、認知度の向上を高め、誘客促進等に繋げることを目的とし、英国ロンドンで例年開催されている「Hyper Japan」や「Japan Matsuri」に出展してきました。

今回、日本全国各地の更なる認知度の向上を目的として、ドイツにおける日本関連のイベントとして最大規模を誇る「日本デー」に出展し、自治体の皆様方からお預かりした観光パンフレット等を来場者に配布しました。また、在ドイツ日本国大使館協力のもと、JET プログラムの PR も併せて実施しました。

また、日本の自治体からは、デュッセルドルフ市との交流が深い千葉県が単独でブースを出展されていました。

日本デー（Japan-Tag）

日 時：2014 年 5 月 17 日（土）12:00～

場 所：ライン川沿い

- 主催者：-
- デュッセルドルフ日本商工会議所
 - デュッセルドルフ日本クラブ
 - NRW 州経済・エネルギー・産業・中小企業・手工業省 (MWEIMH)
 - NRW 州経済振興公社 (NRW. INVEST GMBH)
 - デュッセルドルフ市

来場者：約 75 万人

(Düsseldorf Marketing & Tourismus 発表)

備 考：2002 年から開催されており、今回で 13 回目。

2. デュッセルドルフ市はどんなところ？

デュッセルドルフ市を中心とするライン・ルール地域は、ロンドン、パリに匹敵する欧州産業の中心となる大経済圏の一つです。市内中心部からデュッセルドルフ空港まで、電車で約 13 分の近さであり、2時間のフライト圏内に EU の主要都市のほとんどが含まれるなど、欧州ビジネスの拠点として有利な環境と言えます。1950 年代に、日系大手総合商社がデュッセルドルフに進出したのを皮切りに、鉄鋼・機械関連の日系企業が進出しました。その後、広範な業種の日系企業が進出し、当地域における日系ビジネスの中心地として今日まで発展を続けています。



日本デー会場のライン川沿い

3. クレアロンドン事務所のブース

クレアロンドン事務所のブースでは、自治体の皆様方からお預かりした観光パンフレットや在ドイツ日本国大使館作成の JET プログラム広報パンフレットを来場者に配布しました。クレアロンドン事務所のブースはイベント開始直後から、パンフレットを求める人々で溢れ、

予定よりも早くパンフレットが無くなってしまいう状況でした。今回パンフレットを配布している中で、特に人気があると感じた自治体のパンフレットは以下のとおりです。

- ・当該パンフレットが日本のどの地域に位置するか分かりやすく明示されているもの。
- ・日本の主要駅から、当該地域までの飛行機・新幹線等のアクセス方法が記載されているもの。
- ・地域お薦めの行程表の記載があるもの。
- ・地域お薦めの風景・建造物等が表紙に描かれているもの。
- ・ドイツ語で記載されたパンフレット。(ただし、英語のみのパンフレットでも問題ない。)



クレアロンドン事務所ブースの外観



パンフレットを求める来場者

4. アンケート調査

(1) 「日本デー」と「Japan Matsuri」のアンケート結果の比較

来場者 100 人に対して、訪日経験、旅行目的、訪日の際の旅行手配方法等についてのアンケート調査を実施しました。

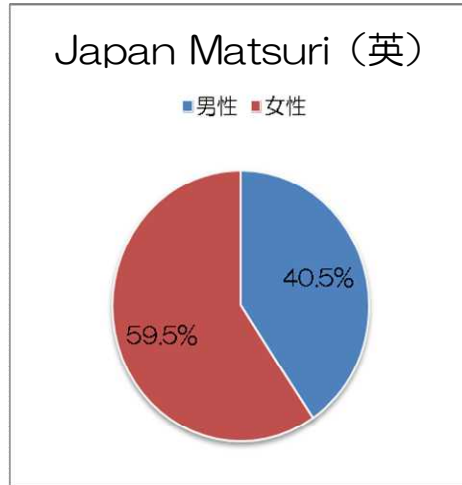
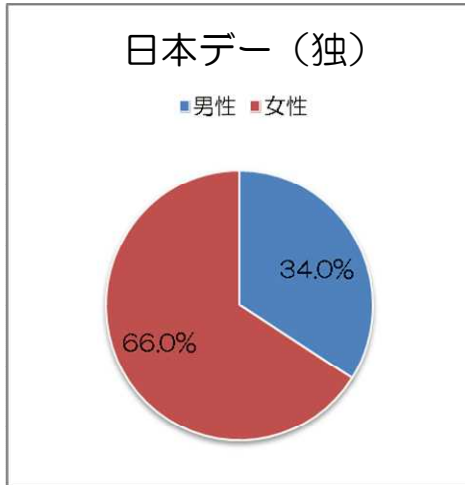
2013 年 10 月 5 日（土）に英国ロンドンで開催された「Japan Matsuri」のアンケート調査結果と比較したところ、概ね下記のような傾向が見られました。

- 「日本に旅行するとしたら何をみたいか／したいか」という問いに対し、「日本庭園」「祭」、「温泉」、「旅館」「アニメ」「自然」と答える人の割合が多かった。
- 「知っている日本の都市、都道府県、地名等」という問いに対し、「千葉」を挙げる人の割合が、Japan Matsuri よりも非常に多かったほか、日本の都市名をしっかりと挙げてくる人が多く、訪日経験は少ないが日本のことをより詳しく知っている人が相対的に多いと言える。
- 「日本に旅行する際の手配方法」という問いに対し、「旅行会社を利用する」という人の割合が、Japan Matsuri よりも2倍近く多かった。訪日経験も英国に比べ相対的に少なく、より慎重であるとの印象であった。

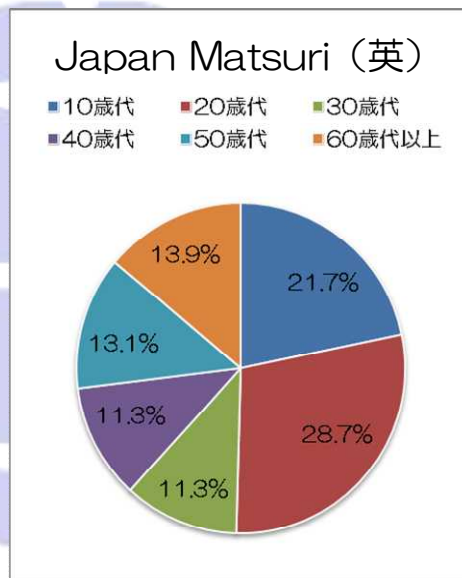
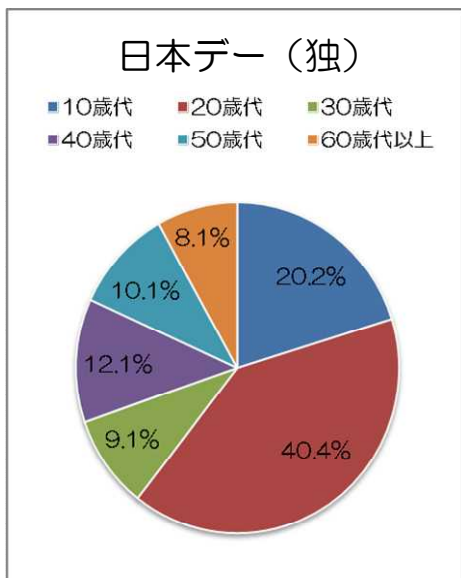
(2) アンケート結果

	日本デー	Japan Matsuri
実施日	2014 年 5 月 17 日（土）	2013 年 10 月 5 日（土）
実施場所	デュッセルドルフ（ライン川沿い）	ロンドン（トラファルガー広場）
回答者数	100 人	116 人

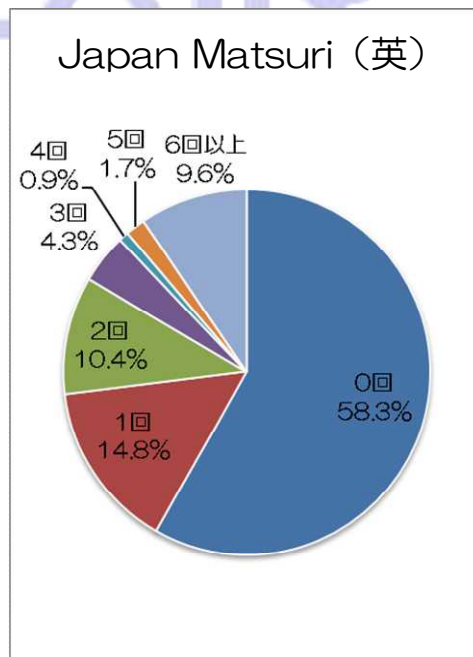
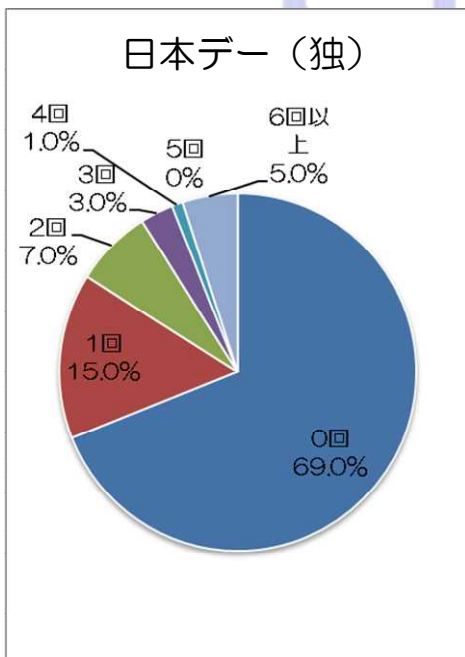
①性別



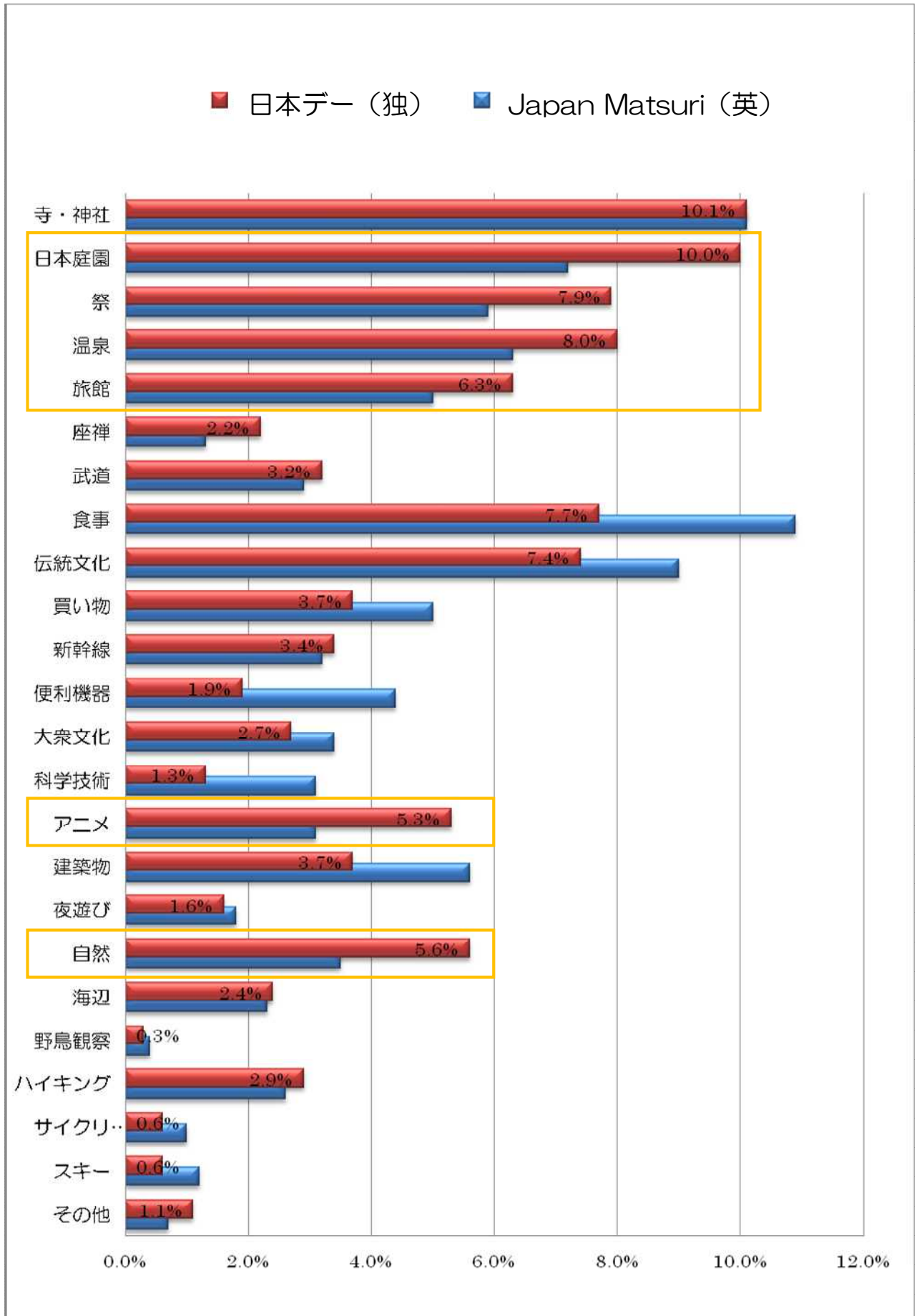
②年齢層



③訪日経験



④日本に旅行するとしたら何をみたいか/したいか



⑤知っている日本の都市、都道府県、地名等

日本デー（独）

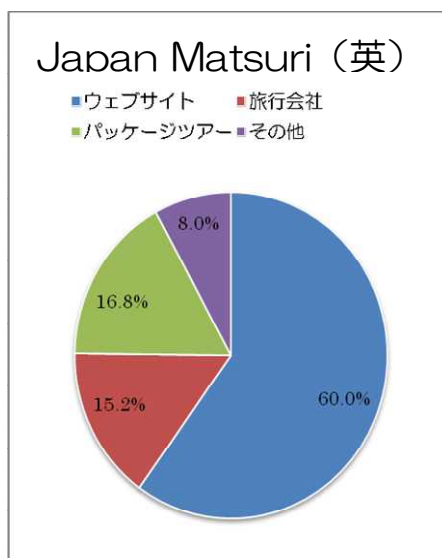
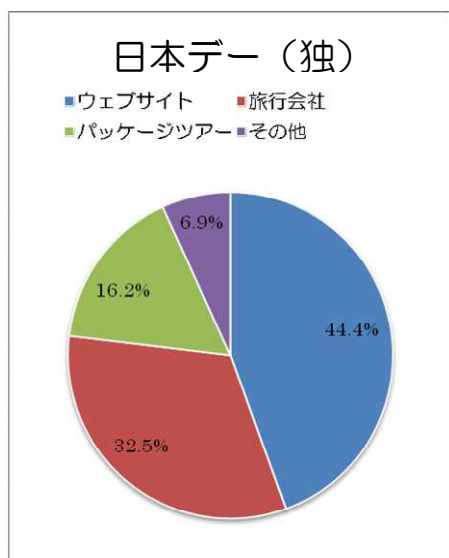
都市名 等	男性	女性	回答数	割合 (回答数 /100人)
東京	24	49	73	73.0%
京都	15	33	48	48.0%
大阪	8	25	33	33.0%
広島	7	16	23	23.0%
千葉	8	11	19	19.0%
北海道	4	12	16	16.0%
沖縄	6	9	15	15.0%
奈良	8	5	13	13.0%
長崎	2	11	13	13.0%
名古屋	3	6	9	9.0%
横浜	3	5	8	8.0%
福島	0	7	7	7.0%
神戸	4	3	7	7.0%
福岡	1	5	6	6.0%
関東	1	4	5	5.0%
札幌	1	3	4	4.0%
新潟	1	3	4	4.0%
鎌倉	3	1	4	4.0%
日光	2	2	4	4.0%
松本	1	2	3	3.0%
日本	0	2	2	2.0%
仙台	0	2	2	2.0%
長野	0	2	2	2.0%
富山	0	2	2	2.0%
埼玉	0	2	2	2.0%
箱根	1	1	2	2.0%
三原	0	2	2	2.0%
関西	1	1	2	2.0%
和歌山	1	1	2	2.0%
九州	1	1	2	2.0%

Japan Matsuri（英）

都市名 等	男性	女性	回答数	割合 (回答数 /116人)
東京	35	56	91	78.4%
京都	16	33	49	42.2%
大坂	16	26	42	36.2%
北海道	7	11	18	15.5%
広島	4	11	15	12.9%
名古屋	4	9	13	11.2%
沖縄	4	9	13	11.2%
奈良	5	6	11	9.5%
福島	2	4	6	5.2%
横浜	6	0	6	5.2%
福岡	3	3	6	5.2%
長崎	3	2	5	4.3%
長野	1	3	4	3.4%
九州	0	4	4	3.4%
仙台	2	1	3	2.6%
金沢	2	1	3	2.6%
渋谷	1	1	2	1.7%
札幌	1	1	2	1.7%
鎌倉	0	2	2	1.7%
成田	0	2	2	1.7%
高山	1	1	2	1.7%
富士山	1	1	2	1.7%
神戸	2	0	2	1.7%
宮島	1	1	2	1.7%
鹿児島	1	1	2	1.7%
四国	0	2	2	1.7%
関東	1	1	2	1.7%
青山	0	1	1	0.9%
新宿	1	0	1	0.9%
秋葉原	0	1	1	0.9%

宮島	2	0	2	2.0%
熊本	1	1	2	2.0%
気仙沼	0	1	1	1.0%
郡山	0	1	1	1.0%
筑波	0	1	1	1.0%
成田	1	0	1	1.0%
茅ヶ崎	0	1	1	1.0%
川島	0	1	1	1.0%
尾張	1	0	1	1.0%
滋賀	1	0	1	1.0%
高野山	0	1	1	1.0%
岡山	1	0	1	1.0%
鳥取	1	0	1	1.0%
四国	1	0	1	1.0%
高知	1	0	1	1.0%
美濃島	1	0	1	1.0%
北九州	1	0	1	1.0%
那覇	1	0	1	1.0%
合計	119	235	354	-
岩手	0	1	1	0.9%
石巻	0	1	1	0.9%
千葉	0	1	1	0.9%
埼玉	1	0	1	0.9%
茨城	1	0	1	0.9%
土浦	1	0	1	0.9%
群馬	0	1	1	0.9%
富士川	0	1	1	0.9%
松本	0	1	1	0.9%
大垣	0	1	1	0.9%
静岡	1	0	1	0.9%
佐渡	0	1	1	0.9%
富山	0	1	1	0.9%
福井	1	0	1	0.9%
姫路	0	1	1	0.9%
徳島	1	0	1	0.9%
島根	1	0	1	0.9%
岡山	0	1	1	0.9%
呉	0	1	1	0.9%
宮崎	0	1	1	0.9%
大分	0	1	1	0.9%
熊本	0	1	1	0.9%
本州	0	1	1	0.9%
合計	127	210	337	-

⑥日本への旅行手配方法



5. 最後に

今回、クリアロンドン事務所として初めて日本デーに出展し、来場者の日本に対する熱い思いを肌で感じることができました。次年度以降も、引き続き日本デーに出展し、自治体の皆様からお預かりするパンフレット等を広く提供し日本全国各地の知名度の向上を図るとともに、来場者へのアンケート調査を定期的に実施し傾向を把握することで、自治体における外国人観光客誘致等の戦略の一助となるよう努めて行きたいと思っております。



日本デーのメインステージ

(大江所長補佐 和歌山県派遣)

